

# 子どものための 校務DX

## ～クラウドの有効活用～

令和8年2月10日(火)

中央区立月島第三小学校

- ・研究発表出席フォーム
- ・研究発表アンケート



### 今後に向けて

- ・「報告・連絡・相談」について、DX化と会議等の対話の効果的なバランスを図る。
- ・校内・校外のたくさんの先生方が校務DXとソフトを継続できるように、持続可能な運営体制を整える。
- ・AIを校務DXだけでなく、授業でも活用できるように、研修を重ねる。

### おわりに

副校長 加藤 賢一

学校における研究といえば、これまで授業実践を通して、子どもたちの成長や教員の指導力向上を目指すものが一般的でした。しかし、本校のこの2年間の取組は、時代の要請である「校務DX」に特化し、教職員の働き方改革に真正面から挑んだものでした。

私たちが考える働き方改革の本質とは、「教職員にゆとりを生み出し、心身ともに健康な状態で児童と向き合う時間を増やすこと」であり、それこそが「教育の質の向上」につながると確信しているからです。

「すべては子どものために」という視点で校務を見直し、デジタルへの不安や試行錯誤を乗り越え、実用的なツールを作り上げてまいりました。これらを運用することで、教職員の意識変革が進み、確かな波及効果を実感しております。「校務DX」により、学校の在り方は今後ますます変化していくことでしょう。

今後は、本校の実践をさらに進化させることはもちろん、その成果を多くの学校へ発信し、共有していくことが私たちの責務であると強く感じております。

最後になりましたが、本研究の推進にあたり多大なるご指導、ご助言を賜りました中央区教育委員会の皆様方に、厚く御礼を申し上げます。

### ご指導いただいた先生方

指導室長	畠尾 宏明
教育センター所長	村上 隆史
統括指導主事	平野 収・深瀧 恵
指導主事	小松 和子・大竹 悠介 支倉 純璃・塙崎 俊彦 駒場 一史
幼児教育担当専門幹	渡邊 大二郎
教育DX担当係長	中島 淳

### 昨年度

指導室長	小林 傑
指導主事	飯島 明理・大竹 守
幼児教育担当専門幹	中島 由美子
杉並区立松ノ木小学校校長	笠原 秀浩

### なぜ「校務DX」を進めるのか

校務DXで『子どもと向き合う時間』を創り出す



クラウド統合・  
リアルタイム共有

入力→共有→集計が“つながる”

### うみ出した時間は…

- ・子どもに寄り添い見守る時間
- ・教材研究に充てる

### 目指す働き方改革のゴールは…

教員のゆとりを生み出し、子どもと向き合う時間を確保し、学校教育全体の質を向上させる。

これこそが私たちの目指す  
「子どものための校務DX」



Googleスプレッドシートを  
活用するところなります。

